

スリップ事故発生マップ（小矢部警察署管内 南エリア）

公開用

■車両スリップ事故発生箇所

多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点（交差点名あり） (5件以上のスリップ事故があった交差点)
注意路線	事故注意路線（相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線）	

特徴

県道福光・福岡線の水島～新西で、スリップ事故が多発しており、特に注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。



■車両スリップ事故発生箇所

多発場所	事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ事故があった交差点)
凡例 注意路線	—	—

特徴

国道359号の内山峠～五郎丸地内でスリップ事故が多く、注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。



■車両スリップ事故発生箇所

多発場所	 事故多発路線 (10件以上のスリップ事故があった路線)	 事故多発交差点 (交差点名あり) (5件以上のスリップ事故があった交差点)
凡例		

注意路線  事故注意路線 (相当数のスリップ事故があって、注意を要する路線)

特徴

国道359号の内山峠～五郎丸地内でスリップ事故が多く、注意を要する。

本マップのスリップ事故は、R2～R6の各年12月から翌年3月までの4か月間の5シーズンを対象期間とするもの。

夜間 (帰宅時等)

20～翌5時

南エリア



地図提供元：(株)昭文社